

令和3年度
事業報告書

社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会

目 次

1. 総務課	
①法人運営事業	1
②地域包括支援センター職員派遣	4
2. 地域福祉課	
①ボランティアセンター事業	5
②ジュニアボランティア事業	7
③福祉サービス利用支援事業	8
④生活・介護支援サポーター養成事業	10
⑤高齢者スポーツ交流事業	11
⑥共同募金配分金事業	11
⑦ふれあいプラザ二勢(指定管理)	
介護予防アクティビティ教室	12
ふれあいプラザ二勢管理運営事業	13
シルバーハウジング生活援助員派遣事業	15
筋力向上トレーニング事業	16
⑧社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」	17
⑨当事者団体等の支援	17
⑩生活支援体制整備事業	18
3. 介護福祉課	
①有償運送事業	20
②電話訪問事業	20
③障害福祉サービス事業	21
④訪問介護事業	22
⑤居宅介護支援事業	24
⑥輪島市産前産後ヘルパー派遣事業	25
4. 児童福祉課	
①輪島市もんぜん児童館事業	26
②放課後児童健全育成事業(児童クラブ)	28
③子育て支援、食育、学習支援事業	30
5. 暮らしサポートセンターわじま	
①生活困窮者自立相談支援事業	31
②生活福祉資金貸付事業	32
③北山たすけあい資金貸付事業	32
④生活困窮者福祉資金貸付事業	33
⑤職業紹介事業	33
⑥就労準備支援事業	34
⑦家計改善支援事業	34
⑧心配ごと相談事業	35
6. 災害ボランティアセンター	
①災害ボランティアセンター運営連絡会	36
その他の各種福祉推進事業	
1. 出前福祉講座	38
2. 職員の出張及び研修状況	39

事業実施報告

1. 総務課

①法人運営事業

年間目標	
社会福祉法に基づき、経営組織のガバナンス・事業運営の透明性・財務規律の強化を図り、安定した法人運営を行う	
実 績	
法人経営基盤の強化・充実	
(1)会務の運営	
①理事会	
開催日	議 題
3. 6. 7 (決議の省略)	報告事項 1. 契約事項について 2. 寄附金報告について 3. 南志見児童クラブの運営について 4. 北山資金貸付事業における貸付金の債務支払い義務免除について 議 事 1. 令和2年度事業報告書(案)の承認について 2. 令和2年度計算書類及び財産目録(案)の承認について 3. 令和3年度資金収支予算第1次補正(案)について 4. 任期満了に伴う次期役員候補者について 5. 任期満了に伴う次期評議員候補者について 6. 利用者苦情処理委員会委員の選任について 7. 職員募集について 8. 定時評議員会における決議の省略について 9. 評議員選任・解任委員会の招集について
3. 6. 21	報告事項 1. 職務執行状況について 2. 輪島市地域福祉活動計画委員について 議 事 1. 会長、副会長及び常務理事の選定について
3. 12. 8	報告事項 1. 契約状況報告について 2. 寄附金報告について 3. 輪島市監査委員による財政援助団体等監査の結果に基づくその後の取組について 4. 臨時職員・嘱託職員及びパートタイマー就業規則の一部改正について(専決) 5. 福祉有償運送事業事故報告について 議 事 1. ハラスメント防止規程の制定について 2. 職員就業規則の一部改正について 3. 登録ヘルパー就業規則の一部改正について 4. 臨時職員、嘱託職員及びパートタイマーの就業規則の一部改正について 5. 給与規程の一部改正について 6. 経理規程の一部改正について 7. 令和3年度資金収支予算第2次補正(案)について 8. 評議員会の招集について

開催日	議 題
4. 2. 24 (決議の省略)	議 事 1. 令和3年度資金収支予算第3次補正(案)について 2. 評議員会の招集について
4. 3. 18	報告事項 1. 職務執行状況について 2. 契約状況報告について 3. 寄附金報告について 議 事 1. 介護職員等の処遇改善に関する規程の一部改正について 2. 放課後児童支援員の処遇改善に関する規程の一部改正について 3. 令和3年度資金収支予算第4次補正(案)について 4. 第3次輪島市地域福祉活動計画(案)の同意について 5. 定款変更について 6. 職員就業規則の一部改正について 7. 臨時職員、嘱託職員及びパートタイマーの就業規則の一部改正について 8. 契約について 9. 本法人にかかる消費税について 10. 令和4年度事業計画書(案)について 11. 令和4年度資金収支予算(案)について 12. 役員等賠償補償責任保険契約について 13. 評議員会の招集について

②評議員会

開催日	議 題
3. 6. 21 (決議の省略)	1. 令和2年度事業報告書(案)の承認について 2. 令和2年度計算書類及び財産目録(案)の承認について 3. 令和3年度資金収支予算第1次補正(案)について 4. 任期満了に伴う次期役員候補者について
3. 12. 22	1. 令和3年度資金収支予算第2次補正(案)について
4. 3. 7 (決議の省略)	1. 令和3年度資金収支予算第3次補正(案)について
4. 3. 28	1. 令和3年度資金収支予算第4次補正(案)について 2. 第3次輪島市地域福祉活動計画(案)の承認について 3. 定款変更について 4. 令和4年度事業計画書(案)について 5. 令和4年度資金収支予算(案)について

③監事会

年月日	議 題
3. 5. 27	令和2年度事業報告及び計算関係書類の監査

④評議員選任・解任委員会の実施

年月日	内 容
3. 6. 21	評議員の選任について

⑤課長会議 13回 (予定・報告・課題等情報の共有)

(2) 自主財源の確保

① 社協会員制度の理解と加入促進（一般・特別・賛助会費）（件数・実績額）

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
一般会費	9,017 件	8,638 件	8,622 件	8,606 件
（世帯）	1,803,500 円	1,727,600 円	1,724,400 円	1,722,000 円
特別会費	49 件	49 件	46 件	46 件
（企業・団体）	401,000 円	406,000 円	396,000 円	381,000 円
賛助会費	144 件	140 件	149 件	151 件
（個人）	178,700 円	164,700 円	182,700 円	201,700 円
合計金額	2,383,200 円	2,298,300 円	2,303,100 円	2,304,700 円

※実績額の10%を地区社会福祉協議会へ還元

② 寄附金の状況

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度
件数	20 件	17 件	12 件	12 件
金額	555,115 円	4,453,757 円	402,464 円	519,666 円

③ 自動販売機手数料の状況（本所及びふれあいプラザ二勢）

令和3年度中収入済額

設置場所	販売手数料額
本所	53,948 円
ふれあいプラザ二勢	898 円
合計	54,846 円

(3) 事業運営の透明性の向上、財務規律の強化

財務諸表、現況報告書等の公表を行うとともに、法令遵守を基に適正な財務管理に努めた

(4) 役員研修

令和3年11月8日（月）

社会福祉法人経営講座Ⅴ 監事研修(オンライン) 石井監事出席

福祉の啓発

・ 輪島市社会福祉大会の開催

開催日：令和3年8月6日

会 場：輪島市文化会館

内 容：式典 輪島市長表彰 個人 13 名 4 団体
輪島市長感謝状 個人 1 名 1 団体
社協会長表彰 個人 21 名 3 団体

※ コロナ感染拡大防止のため表彰式のみ

広報活動

・地域福祉の推進、福祉の啓発を図ることを目的とし、下記のとおり市民へ情報を提供した

①越後屋版社協だよりの発行 年9回発行（6月・10月・2月を除く）

②社協だよりの発行 年3回発行（6月・10月・2月）

③ホームページ・フェイスブックでの情報発信

新着情報の提供 ホームページ 年9回

フェイスブック 随時

職員の資格取得支援

資格取得に係る費用の一部助成

・保育士 1名

・社会福祉士 1名

②地域包括支援センター職員派遣

年間目標
輪島市地域包括支援センターに職員を1名派遣し、地域住民の心身の健康の維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上に寄与する
実績
・輪島市地域包括支援センターに職員を1名派遣した。 ・上記年間目標の達成以外にも、行政業務の執行に携わることにより職員の資質向上が図られたほか、社会福祉協議会の本来事務である地域福祉に関し多くの知見を深めることができた。

2. 地域福祉課

①ボランティアセンター事業

年間目標		
(1) 輪島市ボランティア連絡協議会の運営支援、会議の開催（役員会 2 回、総会 1 回、研修 1 回） (2) 暑中見舞いボランティアの実施（78 才以上 1,400 枚作成目標） (3) ボランティアフェスティバル輪島の開催 (4) 能登北部地域ボランティアとの連携 (5) ボランティア活動保険への加入促進（1,000 名） (6) ボランティアセンターの周知広報（社協だより 3 回、新聞チラシ 9 回、ホームページ等の更新） (7) ボランティアグループの実態把握・名簿管理 (8) サロン活動、配食サービスへの助成（サロン 1 カ所・配食サービス 8 地区） (9) 航空大学校内ボランティアセンター設置と活動支援（ボランティア紹介、相談） (10) ボランティア協力校、児童の福祉体験学習への支援		
実績		
(1) 輪島市ボランティア連絡協議会への運営支援、会議の開催（理事会 2 回、総会書面表決）		
と き	会議名	内 容
5月 21日（金）	第 1 回理事会	前年度事業報告、新年度事業計画について
7月 1日（木）	総会（書面表決）	同上
12月 21日（火）	第 2 回理事会	来年度の計画について
※場所：輪島市文化会館 2 階ボランティアルーム		
(2) 暑中見舞いボランティアの実施（実施期間：令和 3 年 5 月～6 月） 参加ボランティア人数：105 名 ボランティア対応回数：30 回 ハガキ手渡し場所：本所、門前支所、ふれあいプラザ二勢、もんぜん児童館 市内児童クラブ 内容：ボランティアを募集し、ハガキを作成する機会を提供した。 市内 78 才以上の独居高齢者へ体調を気づかう暑中見舞いを 907 枚送付した。 ボランティアは例年参加してくれる人の他に社協だよりを見て初めて参加した方もいた。この活動から次の活動につながる方もいた。		
(3) ボランティアフェスティバル輪島 令和 3 年度も中止とし、代わりにボランティア活動紹介チラシを作成し全戸配布した。 とき：令和 4 年 3 月 1 日（火） 配布数：12,500 部 チラシをみた市民から「このグループの活動内容を知りたい」等問い合わせがあった。		

(4) 能登北部地域ボランティアとの連携

令3年度は珠洲市ボランティアセンターが能登北部2市2町の事務局となった。

市町を越えて集まることを自粛しコロナ禍で勤務する医療従事者へ「ありがとうメッセージ」を市町ごとに作成した。輪島市は市立輪島病院に10月29日（金）届けた。

(5) ボランティア活動保険への加入促進

保険加入 943 件（令和2年度 982 件） 行事保険加入 5 件（令和2年度 30 件）

令和3年度初めに社協だよりやボランティア連絡協議会を通じ保険加入を勧めた。

新型コロナウイルス感染拡大で活動を自粛する人がいた為、加入数が減少した。

(6) ボランティアセンターの周知広報

社協だより 3 回（6、10、2 月） 越後屋チラシ 9 回（4、5、7、8、9、11、12、1、3 月）

社協ホームページ、フェイスブックを随時更新し、ボランティア行事案内や活動状況、ボランティア募集情報を掲載した。

(7) ボランティアグループの実態把握、名簿管理

70 団体（令和3年度は新規加入 3、解散 7） 1,308 名（令和2年度 1,484 名）

ボランティア活動保険加入時に会員名簿の作成を促しグループ内の会員構成、活動状況を把握し名簿を作成した。

名簿を基に輪島市ボランティア連絡協議会加入グループ活動冊子を 200 部作成した。

協議会加入グループの他、ボランティア活動相談等の問い合わせ時に市民に配布した。

(8) サロン活動、配食サービスへの助成

① サロン助成：ぼっかぼかサロン（門前町） 実施回数：11 回／年 参加：延べ 242 名

内容：健康づくり、介護予防、人との交流を目的とした体操やレクリエーション

② 配食サービス：門前地区（8 地区） 実施回数：40 回／年 配食対象者：延べ 3,255 名

(9) 航空大学校内ボランティアセンター設置と活動支援

新型コロナウイルス感染拡大の為、年間を通して校内への出入りができなかったため、広報誌を送付したり、随時担当教諭、学生と連絡を取り情報を提供した。

(10) ボランティア協力校、児童の福祉体験学習への支援

① ボランティア協力校（令和2～4年度指定校大屋小学校）

とき：令和3年10月8日（金） 対象：小学5年生 18 名

内容：お年よりのことを知ろう、支えよう。車いすに乗ってみよう、押してみよう。

講師：社会福祉法人寿福祉会職員 3 名 輪島市社会福祉協議会職員 2 名

② 福祉体験学習支援（河原田小学校）

とき：令和3年11月8日（月） 対象：小学3、4年生 10 名

内容：障がい者を理解するための疑似体験

講師：ぴーすのたね 5 名 輪島市社会福祉協議会 2 名

授業の内容については担任教諭と事前に協議した。講座修了後、児童の感想をまとめた冊子を作成して届けていただいた。児童の感想の中に自分自身も大切な存在であることや家族や周りの人を大切に思い、助け合うことを学んだと記載されていた。

※輪島市ボランティアセンター業務について

①市内ボランティアコーディネート 相談 24 件

内訳： ボランティアを求める 7 件 ボランティアをしたい 4 件
活動に関する相談支援 13 件 (内活動機器備品助成 (県社協事業) 支援 4 件)

②ボランティア講座の開催

地域共生社会研修会

とき：令和 3 年 10 月 23 日 (土) 場所：輪島市文化会館 3 階ホール 参加：38 名

内容：映画「みんなの学校」を鑑賞した。障がいのある人もない人も互いに理解し合い、助け合うことを実践している学校の様子から共生社会を考え学んだ。

③ボランティアルームの管理

申請受付、文化会館との連絡調整を行った。随時、部屋の掃除、整理整頓を行った。令和 3 年度はボランティア 14 グループで 48 回の利用があった。

②ジュニアボランティア事業

年間目標
ジュニアボランティア講座として以下の講座を開催する (1)高齢者支援を考える講座の開催 年 1 回 (2)手話講座の開催 年 1 回
実 績
ジュニアボランティア講座 (1)高齢者支援を考える講座の開催 とき：令和 3 年 8 月 27 日 (金) 場所：まちの児童クラブ 内容：地域でお年よりを支えましょう～車いすのしくみと使い方～ 講師：輪島市社会福祉協議会職員 参加：小学生 25 名 (2)手話講座の開催 手話講師の調整がつかず、聴覚障害に限らず障がい者への理解を深める内容に変更した。 とき：令和 4 年 3 月 16 日 (水) 場所：町野公民館 参加：小学生 11 名 内容：地域で助け合いながら暮らすために大切なこと 講師：輪島市身体障害者福祉協議会 会長 川淵 新一郎 氏 その人のおかれた状況を理解し、ちょっとした気づかいや支援をすることで共に住み慣れた地域で暮らせるという話を聞いた。児童の感想の中に、地域で挨拶等、声をかけ合いたいと記載があった。

③福祉サービス利用支援事業

年間目標					
(1)利用者数の増加を図る 市民への周知 関係機関との連携、支援体制の強化を図る					
(2)専門員・支援員研修への参加					
実績					
(1)利用者数（契約件数）の増加を図る					
【 年度別対象者別契約人数 】 (単位：名)					
	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
H29	12	1	4	1	18(4)
H30	12	1	5	2	20(5)
R1	12	1	4	3	20(1)
R2	13	1	4	3	21(4)
R3	13	3	3	3	22(5)

令和3年度契約者の状況

障害種別	割合
認知症	59%
知的障害	13%
精神障害	14%
その他	14%

※ その他：脳血管疾患後遺症による高次脳機能障害等
 ※ () は新規契約者

年度別契約者の状況 単位：人

年度	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
H29	12	1	4	1	18
H30	12	1	5	2	20
R1	12	1	4	3	20
R2	13	1	4	3	21
R3	13	3	3	3	22

①市民への周知

- ・ 出前講座の実施 1回/年
 とき：令和4年3月9日(水) 場所：ふれあいプラザ二勢 対象：市民15名
- ・ 広報誌掲載 社協だより3回、越後屋1回

②関係機関との連携、支援体制の強化について

困難ケースについては関係機関（行政、くらしサポートセンター、医療機関、ケアマネジャー）に随時相談し連携しながら対応した。

サービス調整会議開催 12回/年 関係機関からのケース紹介 11件（内5件契約）

(2) 専門員・支援員の研修

とき：令和3年8月31日（火） 場所：輪島市社協 ZOOM 参加：専門員1名
内容：社協における不祥事・再発防止の徹底について その他情報交換

とき：令和4年2月4日（金） 場所：輪島市社協 ZOOM 参加：支援員2名
内容：精神障害のある方への関わり 利用者の自立に向けた支援

とき：令和4年3月9日（水） 場所：輪島市社協 ZOOM 参加：専門員1名
内容：ゆうちょ銀行、北陸銀行の取扱いについて その他情報交換

※生活支援員について

① 登録数 令和3年度 12名（目標12名）

何人かの生活支援員が利用者を複数担当しているのではばらくはこの人数で対応可能であると思われる。

② 生活支援員と専門員、関係機関との連携について

生活支援員の訪問後の援助実施記録を専門員がチェックし対象者の状況把握に努めた。

状況がよくわからない時は専門員がすぐ訪問し確認した。

必要時、関係機関へ報告し適切にサービス提供できるよう努めた。

特に体調不良等の記載がある場合、早急に受診等の対応ができるよう親族や担当ケアマネジャーに連絡した。利用者が生活保護受給者の場合は市の担当者に情報提供しその後連携し対応した。

④生活・介護支援サポーター養成事業

年間目標															
(1)生活・介護支援サポーター養成講座（6回）を開催する															
(2)養成講座修了者に対する活動支援として茶話会を実施しボランティア情報の提供を行う（年6回）															
(3)茶話会に出席困難なサポーターとつながり続けるために茶話会だよりを発行する（年4回）															
(4)修了生からの地域活動に関する相談に対応する（随時）															
実績															
(1)生活・介護支援サポーター養成講座の開催（全6回）															
第1回 令和4年1月12日 輪島市の高齢者の状況 高齢者サービス															
第2回 令和4年1月19日 高齢者のからだど心、病気 高齢者支援時の注意															
第3回 令和4年1月26日 認知症について 介護予防に大切な運動と生活のしかた															
第4回 令和4年2月2日 心を通わせる話の聴き方～傾聴について～															
第5回 令和4年3月9日 地域で家で暮らし続けるために必要なサービスについて															
第6回 令和4年3月16日 サロン運営とレクリエーションの実技、指導 今後の活動について															
会場：介護予防拠点施設ふれあいプラザ二勢															
<p>※生活介護支援サポーター養成講座養成人数（H27～R3年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>20名</td> <td>26名</td> <td>18名</td> <td>18名</td> <td>16名</td> <td>19名</td> </tr> </tbody> </table>		年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	参加人数	20名	26名	18名	18名	16名	19名
年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度									
参加人数	20名	26名	18名	18名	16名	19名									
(2)養成講座修了後の活動支援として															
わじまサポートクラブ21茶話会 年5回実施（4、6、8、10、12月）延べ22名参加															
(3)茶話会だより 年4回発行（7、10、1、3月）															
新型コロナウイルス感染拡大のため、茶話会開催を減らした。その代わりとして講座修了生に茶話会だよりを発行し情報提供をした。以前から仕事があり茶話会に参加できない人もいと聞いていたので、茶話会に参加できない修了生とつながる手段として効果があった。たよりを読んで問い合わせや感想等の連絡をくれた人もいた。															
(4)修了生からの相談対応															
8件（現在のサロンの運営方法、活動場所についての問い合わせ等）															

⑤高齢者スポーツ交流事業

年間目標
(1) 高齢者スポーツ交流の実施（のと里山空港杯高齢者スポーツ大会） 年 2 回 (2) 高齢者と障害者のさわやか運動会の実施
実 績
(1) 高齢者スポーツ交流の実施（のと里山空港杯高齢者スポーツ大会） 主催者である石川県が事業中止を決定した為、令和 3 年度は実施できなかった。
(2) 高齢者と障がい者のさわやか運動会の実施 7 月 14 日に関係者会議を開催し中止を決定した。代替案として「体力測定会&筋トレマシントレーニング体験会 in ふれあいプラザ二勢」を実施した。 とき：令和 3 年 10 月 11 日～11 月 12 日 参加人数：93 名 内容：体力測定の他、日本調剤の協力により体組成（筋肉量）、血管年齢等を機械を使って測定し、その後管理栄養士から生活習慣の改善について指導を受けた。

⑥共同募金配分金事業

年間目標
共同募金の配分金により実施する輪島市社協事業について (1) 輪島市社会福祉大会事業 (2) 広報誌発行事業（社協だより年 3 回発行） (3) 暑中見舞いのボランティア事業 (4) ボランティアフェスティバル事業 (5) 赤い羽根共同募金の周知・広報 (6) ボランティア研修会事業 年 1 回
実 績
(1) 輪島市社会福祉大会の開催 とき：令和 3 年 8 月 6 日 場所：輪島市文化会館 3 階ホール 内容：表彰式のみ実施
(2) 広報誌発行事業 社協だよりの発行（P4 に記載）
(3) 暑中見舞いのボランティア事業（P5 に記載）
(4) ボランティアフェスティバル輪島の開催（P5 に記載）
(5) 赤い羽根共同募金の周知・広報 広報発行年 2 回（10 月、2 月） 社協ホームページ・フェイスブック掲載随時 ケーブルテレビ CM468 回 出前講座 0 件 ハートフルベンダー自動販売機設置 2 台（募金額 54,846 円）
(6) ボランティア研修会事業（P7 に記載）

⑦ふれあいプラザ二勢事業（指定管理）
 介護予防アクティビティ教室（介護予防教室）

年間目標
(1)運動器の機能向上プログラム（機器なし）の実施 (2)アクティビティケア（趣味活動）の実施 (3)その他介護予防プログラムの実施（口腔ケア、レクリエーション、脳トレ、フットケア等） (4)買い物等の生活支援の実施 (5)利用者の自宅での様子も把握し健康等の相談に対応する
実 績
介護予防アクティビティ教室（利用者1名につき月2回実施） 実施回数：96回／年 利用人数：延べ830名（実人数45名） 内容（プログラム）について (1)運動器の機能向上プログラム（機器なし） 実施回数：96回／年 下肢筋力向上体操、テレビ体操 (2)アクティビティケアについて 実施回数：96回／年 壁面展示作品、塗り絵、折り紙（生活の中で使う紙製品等）の作成 (3)その他介護予防プログラムについて ①口腔ケア・嚥下体操実施回数 96回／年（毎回実施） ②レクリエーション 12回／年（利用者1名につき月1回実施） ③脳トレ（計算ドリル等） 12回／年（利用者1名につき月1回実施） ④セルフで行うフットケア 12回／年（利用者1名につき月1回実施） ⑤唱歌 12回／年（感染拡大状況を見ながら実施） (4)買い物等生活支援について 市内商店と連携し利用者の買い物を支援した。（とくし丸、魚、豆腐、食品等の移動販売） 教室利用者から利用日に買い物ができ便利だと喜ばれた。 買い物以外の生活支援として、独居の利用者に電話での安否確認や声掛けをし、自宅での生活状況の把握や不安軽減に努めた。 (5)利用者の自宅での様子の把握と対応 コロナ禍の中、不安を感じている一人暮らしの利用者への声かけや、悩み事の相談を受けた。体調不良で休みがちな利用者へは訪問し、生活状況を把握し地域包括支援センター担当者に連絡し情報共有に努めた。

ふれあいプラザ二勢管理運営事業

年間目標
(1)健康づくり教室（自主筋トレ教室）といきいき百歳体操の開催 (2)多様な世代や人が交流できる機会や場所づくり (ボランティア交流会年1回、ニュースポーツ体験会年2回) (3)生きがい活動の拠点としてボランティアの受け入れを行う 随時 (4)二勢町老人クラブ活動支援 週1回 (5)二勢防災ハザードマップ、交通安全マップを掲示し住民と情報を共有する 年1回 (6)近隣高齢者の居場所づくり 体操ざんまい教室 月2回 (7)就労支援が必要な人への仕事体験の場等の提供 随時 (8)ふれあいプラザ二勢事業の広報
実 績
(1)地域高齢者の生きがい活動としての健康づくり教室（自主事業）等の開催 ①健康づくり教室 実施回数： 70回／年 利用人数：延べ 565名 ②体操ざんまい教室 実施回数： 32回／年 利用人数：延べ 40名 ③卓球利用者 実施回数： 234回／年 利用人数：延べ1,245名 高齢者が趣味や体操に取組める施設として活用された (2)多様な世代や人が交流できる機会や場所づくり ①シルバーハウジング交流会（団地交流会）を兼ねて4回実施した ②ニュースポーツ体験会を年1回実施した とき：令和4年3月15日（火） 内容：ボッチャ体験 参加人数：13名 講師：NPO法人もんぜんスポーツクラブ職員 (3)ボランティアの受け入れ 新型コロナウイルス感染防止対策として歌や踊りの披露、調理、飲食を中心とする行事を中止としたが、利用者の話し相手をしてくれるボランティアはコロナ禍でも継続して受け入れを行った。 (4)二勢老人クラブ活動支援 ①定例会、総会等会議は新型コロナウイルス感染拡大のため開催されなかった。 ②「いきいき百歳体操」教室時の会場設定等支援 39回／年 (5)二勢防災ハザードマップ、交通安全マップの掲示と住民への周知 ①マップの掲示 輪島市土砂災害の避難場所、ローリングストック・非常用持ち出し品チェックリスト交通安全マップを玄関に掲示した。 ②交流会開催時（P15 シルバーハウジング交流会参照）や、来所する住民にマップを見ながら施設周辺や町内の交通安全について伝えた。また日頃から災害を意識し、備えの大切さについて考える機会づくりに努めた。

(6)体操どんまい教室の実施

実施回数：32回／年 延べ参加人数：40名

近隣高齢者の居場所づくりとして企画したが、コロナ禍で参加人数が少なかった。一人暮らしの人が参加し職員と会話する等、孤独の解消につながった。

(7)就労支援が必要な人への仕事体験の場等の提供

利用実人数：0名 利用回数：0回

令和3年度はくらしサポートセンターから紹介がなかった。

(8)ふれあいプラザ二勢事業の広報

市内高齢者が介護予防に取り組む機会を提供する為、社協だより、新聞チラシ「越後屋」に教室の紹介、自主事業の案内を掲載した。チラシを見て応募して下さる方も多くいた。

シルバーハウジング生活援助員派遣事業

年間目標			
(1) 訪問による安否確認	毎日または週 1 回等、入居者の状況に応じて実施		
(2) 電話による安否確認	月 1 回		
(3) 入居者の相談の受付	随時		
(4) シルバーハウジング入居者の孤立防止のための交流会等の開催		年 4 回	
(5) 職員と地域住民が A E D 使用方法や心肺蘇生など緊急時の対応を学ぶ		年 1 回	
実 績			
<p>※令和 3 年度シルバーハウジング入居者状況</p> <p>世帯数 34 世帯/36 世帯 入居者数 40 名 平均年齢 77 歳</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 独居高齢者世帯 24 世帯/36 世帯 平均年齢 80.2 歳 ・ 障害者世帯 4 世帯/36 世帯 平均年齢 63.2 歳 			
(1) 訪問回数 68 回/年 入居者の状況に応じ訪問した。緊急時、救急車連絡に対応した。			
(2) 電話安否確認回数 350 回/年 健康や生活の様子も聞き取り、必要時、訪問した。			
(3) シルバーハウジング入居者からの相談件数 32 件/年			
その後、日常生活支援につながった件数 16 件			
関係機関に連絡、相談した件数 16 件 (福祉課 14 件、都市整備課 2 件)			
その他、誤報対応 (ブザーの誤操作等) 32 件/年			
二勢町区長、民生委員、福祉推進員と連携しながら安否確認をした。			
関係機関には本人の了解を得て、連絡等の対応を行った。			
(4) シルバーハウジング入居者の孤立防止のための交流会等の開催			
シルバーハウジング交流会 (団地交流会) 実施回数 : 4 回/年			
とき	内 容	講 師	参加
7 月 28 日 (水)	A E D 取扱い救急救命講習会 薬の副作用、高齢者の食について	輪島消防署署員 日本調剤薬局 薬剤師、管理栄養士	16 名
9 月 29 日 (水)	我が家の防災対策	輪島市防災対策課職員	12 名
12 月 15 日 (水)	交通安全講話 紙芝居	輪島警察署 交通課 ボランティア宮下真由美氏	14 名
3 月 15 日 (火)	ボッチャ・囲碁ボール体験	NPO 法人もんぜん スポーツクラブ職員	13 名

筋力向上トレーニング事業

年間目標
<p>(1)運動機能低下のおそれがある高齢者にプランに基づいて指導する (利用者一人あたり週2回3ヶ月実施)</p> <p>(2)トレーニングの前後に血圧測定や健康観察、ストレッチ運動を行う 毎回</p> <p>(3)理学療法士によるモニタリングや効果判定を参考に指導する 理学療法士指導年24回</p> <p>(4)利用者の自宅での様子も把握し健康問題等について関係機関と連携し対応する 随時</p> <p>(5)市長が定める研修会に参加しスキルアップを図る 開催時</p>
実 績
<p>(1)筋力向上トレーニング教室（利用者1名につき週2回、3か月間実施） 実施回数：355回／年 利用実人数：21名 市立輪島病院と連携し、退院後も引き続きリハビリし生活意欲や運動機能低下を防ぐことができた。また、利用後の体力測定値の向上で利用者の意欲も向上した。 ・利用者増加の為の広報について 筋力向上トレーニング教室のパンフレットを作成し、地域包括支援センターや輪島市内の協力を得られた商店、接骨院に配布した。 二勢町内会の回覧板で筋力向上トレーニング、健康づくり教室を周知した。</p> <p>(2)トレーニングの前後に血圧測定や健康観察、ストレッチ運動を行う 事前に既往歴、現病歴を確認し理学療法士と情報を共有し、毎回、トレーニング前に血圧測定、健康観察とトレーニング後にストレッチを実施した。</p> <p>(3)リハビリ専門職との連携について 市立輪島病院理学療法士の派遣指導を年23回受け、腰痛、膝痛がある高齢者が安心してプログラムに取り組むことができるよう配慮した。</p> <p>(4)トレーニング中の様子が気になった利用者にもその後連絡や訪問をして、状況を確認し、必要時家族やケアマネジャー等にも情報提供し継続的に状況を見守った。 (年20回)</p> <p>(5)職員研修について ① 輪島市介護予防事業所職員スキルアップ研修は開催されなかった ② 医療介護関係者認知症対応オンライン研修「認知症の人への意思決定」参加 オンライン形式 とき：令和4年2月17日 参加：職員2名 当事者の意思を大切に、多職種協働で関わり支援することの大切さを学んだ。</p>

⑧社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」

年間目標
(1)社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」意見交換、研修会等 必要時 (2)しせつの窓口（ファミイ内）相談窓口の協力 年4回
実 績
(1)ボランティア協力校活動への支援 ボランティア協力校（大屋小学校）の福祉講座の講師を社会福祉法人寿福祉会と事前 打ち合わせを重ね、当日協働して行った。（ボランティアセンター事業に記載）
(2)しせつの窓口（ファミイ）相談対応 5回／年 7月12日午前、7月15日午前、9月22日午前、午後、10月15日午前 1月19日午後

⑨当事者団体等の支援

年間目標
(1)輪島市身体障害者福祉協議会の地域活動、事業参加を支援 (2)障害者が地域で安心して暮らすことができるよう支援や市内イベントへ協力をする (3)障害者支援施設とつながり相談を受けたり、ボランティアと施設等のイベントに協力する
実 績
(1)輪島市身体障害者福祉協議会、門前遺族会の活動を年間通して支援した。 補助金申請、役員会等支援。身体障害者福祉協議会の事業に関して会員への連絡等 事務局として対応した。
(2)障害者に関する市内イベントへの支援、協力 第69回石川県視覚障害者福祉文化大会（輪島大会） とき：令和3年11月23日（火） 場所：輪島市文化会館大ホール ボランティアとして輪島市社会福祉協議会職員4名参加
(3)障害者施設との連携については、日頃から社協の共同募金事業、ボランティアセン ターを通して顔なじみの関係をつくり、連携して対応できる体制づくりを心がけてい る。補助金申請等の情報提供や、社協だより等で各種団体の活動紹介をすることによ り各団体や障害者施設の活動を把握し支援した。

⑩生活支援体制整備事業

年間目標
<p>(1) 第1層生活支援コーディネーターの配置（社協職員2名）</p> <p>(2) 第1層生活支援コーディネート業務を行う</p> <p>①体制、基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民による第2層協議体立ち上げと第2層生活支援コーディネーター支援 ・第2層区域ごとに住民コアメンバーと立ち上げ方法を協議する ・第2層区域ごとの課題を抽出し住民と共有するためのアンケートを行う <p>②市全域でのサービスの開発やサービスの提供をする団体の把握とそれらへ新サービス開発の働きかけを行う</p> <p>(3) 第2層生活支援コーディネーターの相談、指導</p>
実 績
<p>(1) 第1層生活支援コーディネーターの配置について</p> <p>社協職員2名を配置し各地区に第2層協議体を立ち上げるための支援を行った。</p> <p>(2) 第1層生活支援コーディネート業務</p> <p>①体制、基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2層協議体立ち上げと第2層生活支援コーディネーターの設置支援 3地区（鶴巣地区1名、三井地区1名、町野地区1名） ・住民コアメンバーに第2層協議体立ち上げについて説明 （三井地区、鶴巣地区、町野地区、南志見地区、本郷地区） 地区の課題である移動支援について先進地例や自動車保険情報を提供した。 ・第2層区域ごとの課題を抽出し住民と共有するためのアンケート実施 （三井地区） <p>②市全域でのサービス提供団体の把握、新サービス開発への働きかけについては各地区の実情を十分に把握してから行うこととした。</p>

(3) 第2層生活支援コーディネーターの取組

令和3年度は新たに3地区に第2層協議体設置及び生活支援コーディネーターが配置された。

配置場所	生活支援コーディネーター配置状況	令和3年度活動状況
門前地区	9名 NPO 法人夢かぼちゃ役員を兼任 令和2年4月～	<ul style="list-style-type: none"> ・相談事業 ・民生委員会議への参加 ・関係機関との連絡、調整
浦上地区	3名 地域住民うち1名は公民館長等を兼任 令和2年3月～	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンの活動及び移動支援 ・移動販売の調整 ・関係機関との連絡、調整 ・集落の草刈り ・老人クラブ支援 ・相談業務 ・広報等の発行
三井地区 (新)	1名 社会福祉法人職員が兼任 令和3年11月～	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区民生委員との情報交換 ・地域課題の抽出 ・民生委員会議への参加 ・関係機関との連絡、調整 ・相談業務
鵜巣地区 (新)	1名 社会福祉法人職員が兼任 令和3年12月～	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区民生委員との情報交換 ・民生委員会議への参加 ・関係機関との連絡、調整 ・相談業務
町野地区 (新)	1名 地域住民 令和3年11月～	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連絡、調整 ・広報等の発行 ・相談業務

3. 介護福祉課

①有償運送事業

年間目標																											
市内在住で、公共交通機関の利用が困難な要介護者や障がい者を安全に有償で医療機関等へ送迎を行う																											
実績																											
令和3年度利用実人数 108人 利用延人数 1,220人 (月平均利用人数 101人)																											
<table border="1"> <caption>有償運送事業の月別利用実人数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>利用実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>69</td></tr> <tr><td>5月</td><td>99</td></tr> <tr><td>6月</td><td>118</td></tr> <tr><td>7月</td><td>139</td></tr> <tr><td>8月</td><td>105</td></tr> <tr><td>9月</td><td>107</td></tr> <tr><td>10月</td><td>108</td></tr> <tr><td>11月</td><td>97</td></tr> <tr><td>12月</td><td>103</td></tr> <tr><td>1月</td><td>92</td></tr> <tr><td>2月</td><td>70</td></tr> <tr><td>3月</td><td>113</td></tr> </tbody> </table>		月	利用実人数	4月	69	5月	99	6月	118	7月	139	8月	105	9月	107	10月	108	11月	97	12月	103	1月	92	2月	70	3月	113
月	利用実人数																										
4月	69																										
5月	99																										
6月	118																										
7月	139																										
8月	105																										
9月	107																										
10月	108																										
11月	97																										
12月	103																										
1月	92																										
2月	70																										
3月	113																										

②電話訪問事業

年間目標	
在宅の高齢者が安心して暮らせるよう、見守り体制の強化と孤立感の解消のための傾聴活動を電話訪問により実施する	
<ul style="list-style-type: none"> ・傾聴研修を受けたボランティアが利用者に月2回電話訪問を実施する ・市民へ広く周知し、利用者の増加を目指す ・年2回ボランティアの交流会を開催する 	
実績	
<p>月2回傾聴ボランティアが申し込みのあった高齢者宅に電話をかけ、孤立や孤独の防止を図った。ボランティア連絡会の開催及び各教室等への周知は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により開催できなかった。利用者数は新規申し込み者数0名。死亡や施設入所により8名減の実績となった。</p> <p>傾聴ボランティアについては、今年度、ボランティアの意向調査を行った。</p> <p>令和3年度 利用者数 4月初38名 3月末30名 訪問延件数784件 ボランティア延べ人数 231人 (実人数14人)</p> <p>今後も電話訪問事業の周知を行い、高齢者が安心して暮らせるよう努めるとともにボランティアの増加に努めたい。</p>	

③障害福祉サービス事業

年間目標																																																					
<ul style="list-style-type: none"> ・身体、知的、精神障害のある方が、住み慣れた地域で安心・安全に日常生活が送れるように支援する ・利用者の状態にあったサービスを心がけ、利用される方の満足が得られるよう努める ・同行援護のサービスを提供する事で利用者が希望する場所等へ安全に移動できるよう支援する ・代筆や代読のサービスを行い安心して生活できるよう支援する 																																																					
実 績																																																					
令和3年度 居宅介護利用延人数 780人 同行援護利用延人数 174人																																																					
<table border="1"> <caption>令和3年度 居宅介護・同行援護利用延人数（月別）</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>居宅介護</th> <th>同行援護</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>63</td><td>14</td><td>77</td></tr> <tr><td>5月</td><td>73</td><td>21</td><td>94</td></tr> <tr><td>6月</td><td>68</td><td>18</td><td>86</td></tr> <tr><td>7月</td><td>63</td><td>15</td><td>78</td></tr> <tr><td>8月</td><td>66</td><td>17</td><td>83</td></tr> <tr><td>9月</td><td>66</td><td>10</td><td>76</td></tr> <tr><td>10月</td><td>65</td><td>12</td><td>77</td></tr> <tr><td>11月</td><td>69</td><td>11</td><td>80</td></tr> <tr><td>12月</td><td>60</td><td>11</td><td>71</td></tr> <tr><td>1月</td><td>55</td><td>14</td><td>69</td></tr> <tr><td>2月</td><td>59</td><td>16</td><td>75</td></tr> <tr><td>3月</td><td>73</td><td>15</td><td>88</td></tr> </tbody> </table>		月	居宅介護	同行援護	合計	4月	63	14	77	5月	73	21	94	6月	68	18	86	7月	63	15	78	8月	66	17	83	9月	66	10	76	10月	65	12	77	11月	69	11	80	12月	60	11	71	1月	55	14	69	2月	59	16	75	3月	73	15	88
月	居宅介護	同行援護	合計																																																		
4月	63	14	77																																																		
5月	73	21	94																																																		
6月	68	18	86																																																		
7月	63	15	78																																																		
8月	66	17	83																																																		
9月	66	10	76																																																		
10月	65	12	77																																																		
11月	69	11	80																																																		
12月	60	11	71																																																		
1月	55	14	69																																																		
2月	59	16	75																																																		
3月	73	15	88																																																		
<p>旧輪島市で唯一の障害ヘルパー事業所であり、同行援護は当事業所しかサービス提供をしていない。今後も関係機関と連携しながら質の高いサービス提供を行っていく。</p>																																																					

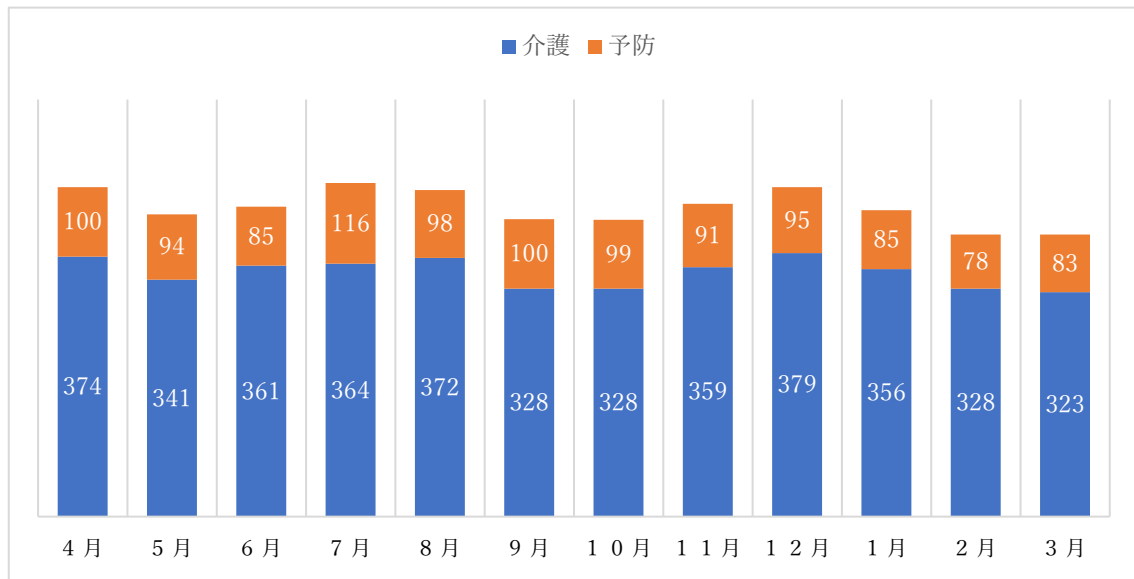
④訪問介護事業（ヘルパーステーションほほえみ）

年間目標																																																																																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や家族が安心して自立した生活ができるよう支援する ・介護サービスの評価、研修等を通じて、職員や介護サービスの資質向上を目指す ・他事業所と連携し、質の高いサービス提供を行う 																																																																																																									
職員体制	常勤ヘルパー3名、登録ヘルパー3名																																																																																																								
加算	事業所加算Ⅱ 処遇改善加算Ⅲ																																																																																																								
実績																																																																																																									
利用者が自宅で有する能力に応じた生活ができ、本人・家族が安心して自立した生活を送れるよう支援した。																																																																																																									
令和3年度利用者数																																																																																																									
要介護1, 2, 3, 4, 5	395人（月平均32人）																																																																																																								
介護予防・日常生活支援総合事業（要支援1, 2）	144人（月平均12人）																																																																																																								
<p>■要支援1 ■要支援2 ■要介護1 ■要介護2 ■要介護3 ■要介護4 ■要介護5</p> <table border="1"> <caption>Monthly User Counts (Estimated from Chart)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>5</td><td>9</td><td>16</td><td>8</td><td>4</td><td>2</td><td>4</td></tr> <tr><td>5月</td><td>5</td><td>8</td><td>16</td><td>9</td><td>3</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>6月</td><td>6</td><td>5</td><td>17</td><td>8</td><td>3</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>7月</td><td>6</td><td>7</td><td>17</td><td>8</td><td>2</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>8月</td><td>7</td><td>6</td><td>17</td><td>8</td><td>2</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>9月</td><td>7</td><td>6</td><td>18</td><td>8</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td></tr> <tr><td>10月</td><td>7</td><td>6</td><td>18</td><td>8</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td></tr> <tr><td>11月</td><td>6</td><td>6</td><td>18</td><td>8</td><td>1</td><td>2</td><td>4</td></tr> <tr><td>12月</td><td>6</td><td>6</td><td>22</td><td>8</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>1月</td><td>6</td><td>5</td><td>18</td><td>9</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td></tr> <tr><td>2月</td><td>6</td><td>4</td><td>19</td><td>8</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>3月</td><td>5</td><td>4</td><td>19</td><td>9</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>		月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	4月	5	9	16	8	4	2	4	5月	5	8	16	9	3	1	4	6月	6	5	17	8	3	1	4	7月	6	7	17	8	2	1	4	8月	7	6	17	8	2	1	4	9月	7	6	18	8	1	1	3	10月	7	6	18	8	1	1	3	11月	6	6	18	8	1	2	4	12月	6	6	22	8	2	2	3	1月	6	5	18	9	1	1	3	2月	6	4	19	8	1	1	4	3月	5	4	19	9	1	2	3
月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																																																																																		
4月	5	9	16	8	4	2	4																																																																																																		
5月	5	8	16	9	3	1	4																																																																																																		
6月	6	5	17	8	3	1	4																																																																																																		
7月	6	7	17	8	2	1	4																																																																																																		
8月	7	6	17	8	2	1	4																																																																																																		
9月	7	6	18	8	1	1	3																																																																																																		
10月	7	6	18	8	1	1	3																																																																																																		
11月	6	6	18	8	1	2	4																																																																																																		
12月	6	6	22	8	2	2	3																																																																																																		
1月	6	5	18	9	1	1	3																																																																																																		
2月	6	4	19	8	1	1	4																																																																																																		
3月	5	4	19	9	1	2	3																																																																																																		

令和3年度訪問回数

介護 4,213回（月平均351回）

予防・日常生活総合支援 1,124回（月平均93回）



利用者の入院や入所、死亡により、利用者数が減少している。前年度より、介護で6名予防で3名の減となった。

利用者増に向けて取組むことと、ヘルパー人材の確保が課題となっている。

⑤居宅介護支援事業（介護安心センター）

年間目標																																																																																																									
<p>利用者が住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、利用者の立場に立ったマネジメントを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の尊厳と権利が守られ自立した生活が送れるよう、医療機関及び介護サービス事業所と連携を図りながら公正中立なサービスを提供する ・研修や業務の評価、自己評価を通し、ケアマネジメントの質の向上を目指す ・職員体制 主任介護支援専門員 4名（内1名他事業と兼務の為、0.5名） 特定事業所加算Ⅲ 																																																																																																									
実績																																																																																																									
<p>利用者の立場に立ち、公平中立なサービスの提供を行った。また、医療機関及び介護サービス事業所と連携し、利用者が住み慣れた地域で安心して暮らせるようなケアマネジメントを行った。</p> <p>令和3年度</p> <p>居宅介護利用者数 年間 1,564人 月平均 130人</p> <p>年間訪問調査件数 89件</p> <p>年間訪問件数 1,858件</p> <p>年間相談件数 33件</p>																																																																																																									
<p>■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 要介護1 ■ 要介護2 ■ 要介護3 ■ 要介護4 ■ 要介護5</p> <table border="1"> <caption>Monthly User Counts by Support Level (Estimated from Chart)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>5</td><td>31</td><td>45</td><td>27</td><td>15</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>5月</td><td>5</td><td>30</td><td>42</td><td>29</td><td>14</td><td>8</td><td>5</td></tr> <tr><td>6月</td><td>5</td><td>28</td><td>42</td><td>29</td><td>14</td><td>6</td><td>6</td></tr> <tr><td>7月</td><td>6</td><td>27</td><td>43</td><td>30</td><td>14</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>8月</td><td>7</td><td>27</td><td>41</td><td>29</td><td>14</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>9月</td><td>8</td><td>27</td><td>41</td><td>27</td><td>12</td><td>8</td><td>7</td></tr> <tr><td>10月</td><td>8</td><td>27</td><td>42</td><td>30</td><td>10</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>11月</td><td>8</td><td>24</td><td>40</td><td>29</td><td>14</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>12月</td><td>10</td><td>25</td><td>43</td><td>26</td><td>13</td><td>6</td><td>3</td></tr> <tr><td>1月</td><td>9</td><td>24</td><td>41</td><td>27</td><td>11</td><td>10</td><td>3</td></tr> <tr><td>2月</td><td>9</td><td>24</td><td>42</td><td>28</td><td>11</td><td>10</td><td>4</td></tr> <tr><td>3月</td><td>8</td><td>22</td><td>42</td><td>32</td><td>11</td><td>10</td><td>4</td></tr> </tbody> </table>		月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	4月	5	31	45	27	15	7	5	5月	5	30	42	29	14	8	5	6月	5	28	42	29	14	6	6	7月	6	27	43	30	14	7	6	8月	7	27	41	29	14	8	7	9月	8	27	41	27	12	8	7	10月	8	27	42	30	10	9	7	11月	8	24	40	29	14	8	6	12月	10	25	43	26	13	6	3	1月	9	24	41	27	11	10	3	2月	9	24	42	28	11	10	4	3月	8	22	42	32	11	10	4
月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																																																																																		
4月	5	31	45	27	15	7	5																																																																																																		
5月	5	30	42	29	14	8	5																																																																																																		
6月	5	28	42	29	14	6	6																																																																																																		
7月	6	27	43	30	14	7	6																																																																																																		
8月	7	27	41	29	14	8	7																																																																																																		
9月	8	27	41	27	12	8	7																																																																																																		
10月	8	27	42	30	10	9	7																																																																																																		
11月	8	24	40	29	14	8	6																																																																																																		
12月	10	25	43	26	13	6	3																																																																																																		
1月	9	24	41	27	11	10	3																																																																																																		
2月	9	24	42	28	11	10	4																																																																																																		
3月	8	22	42	32	11	10	4																																																																																																		
<p>前年度より、月平均2名の利用者増となった。今後より質の高いサービス提供を行っていく。</p>																																																																																																									

⑥輪島市産前産後ヘルパー派遣事業

年間目標
様々な事情から、妊娠・出産時他者に頼ることができない妊産婦に、ヘルパーが家事や育児の一部を支援することにより、安心して地域で子育てができるよう支援する
実績
利用者の話を聞きながら、各関係機関と連携し、利用者の思いに寄り添ったサービス提供を行った。
・令和3年度 延べ人数 15名（利用実人数 1名）
・令和3年度輪島市産前産後ヘルパー養成講座の開催
日 時：令和4年1月22日（土）23日（日）9時30分～11時30分
場 所：ふれあい健康センター
講 師：奥野助産院 奥野和美氏 輪島市子育て健康課 萬亀美穂氏
内 容：1日目「産後の心と体の変化」「行政サービスについて」
2日目 実習「沐浴、調乳、おむつ交換」
養成人数：11名

4. 児童福祉課

①輪島市もんぜん児童館事業

年間目標
(1)地域子育て支援事業 乳幼児とその保護者が交流する場の提供 子育て相談や情報提供、助言や援助を行う (2)児童館事業 18歳未満の子どもを対象に遊びと生活の援助、子どもの心身の育成と情操を豊かにする 地域社会とつながり、協調性や自主性、福祉の心を育てる
実 績
(1)地域子育て支援事業 ①乳幼児親子の交流の場の提供と交流 育児サロン 84回/年 98組 233人（昨年度実施回数116回157組） ぱんだタイム 15回168人 親子体操 3回 8人 「リトミック」 2回 12人 「陶芸教室」 1回23人 子育て家庭が孤立しないよう、子育てサロンで継続的に支援した。 ②子育てに関する相談援助 保健師、栄養士による乳幼児健康相談は年3回16人の来館があった。 ③子育て情報の充実 リーフレット作成、乳幼児健診や赤ちゃん訪問で配布。児童館だより、のとノットア ローン、ホームページの他、新たに ^わ おじまっ子！で情報発信した。 ④子育て支援講習会の実施 2回/年 オンラインで食育講座を開催し、栄養バランスを学んだ。ストレッチ講座では「スト レス解消になり、リフレッシュできた」と感想があった。 ⑤地域協働の取組 3回/年 みらい子育てネットの協力ではっとサロンと手形足型アート8組14人が交流。 皆月青年会の協力でアマメハギ体験 43人参加 (2)児童館事業 ①遊びによる子どもの育成 ・スポーツ教室 もんぜんスポーツクラブの指導 5回/年 131人 ・手作り工作「大きな絵をかこう」や「木工」等 5回/年 48人 ・お話会 門前の民話やペープサート劇を楽しむ 2回/年 38人 ・理科教室 シャボン玉実験、結晶作り顕微鏡観察 2回/年 42人 ・總持寺お坊さん体験 座禅、本堂のふき掃除を行い歴史に親しむ 6人 ・クリスマスに弦楽器カルテットコンサートで音楽に親しむ 64人 ②移動児童館 オリンピックの講演会と出前講座は感染症拡大防止のため中止となった。 ③子どもの居場所づくり 乳幼児のふれあい活動は感染症拡大防止のため中止となった。 ④ジュニアボランティア 7回/年 138人 ボランティア活動を通して、児童が福祉やボランティアの意識を育むことを目的に 実施した。 ・暑中見舞いはがきづくり 一人暮らしのお年寄りに元気を届ける活動 37人 ・花植えボランティア 公民館共催、地域で花植え 2回/年 11人

- ・交通安全マスコット作り 100 個作成し交通安全を呼びかけた 9 人
(もこもこクラブ共催)
- ・敬老会プレゼント作り カップ 60 個に絵付けしプレゼント 11 人(門前公民館共催)
- ・ゴミゼロ活動 地域を清掃しながら、地域の方と交流した 35 人
- ・手話体験 輪島市手話クラブの児童と手話で交流した 35 人

⑤支援が必要な子どもへの対応

児童館のこども食堂からの弁当支援 11 回/年 88 人

学校、関係機関と連携して支援。夏休みには民生委員児童委員の見守りもあった。

【年間来館者】

(単位：人)

	乳幼児	小学生	中高生	一般	ボランティア	合計
令和 2 年度	779	8,622	262	1,175	48	10,886
令和 3 年度	790	6,941	143	1,201	23	9,098

令和 3 年度も子育て家庭が集い、子どもたちがのびのびと遊べるように安全安心に配慮して児童館運営に取り組んだ。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和 3 年 5 月 25 日～6 月 13 日、8 月 27 日～9 月 30 日、令和 4 年 1 月 28 日～3 月 21 日まで児童館の利用は休止となった。相談業務のみ行った。

②放課後児童健全育成事業（児童クラブ）

年間目標			
共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る			
実績			
令和3年度			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 輪島市放課後児童クラブ 12カ所 支援員 34人（放課後児童支援員 25人、補助員 9人） ・ 開設日数 260日 開所時間 1,503時間（前年度より 129時間増） （新型コロナウイルス感染症による休校に伴い、河井児童クラブが7日間休所した）			
【市内児童クラブの利用状況】			（単位：人）
児童クラブ	R3.4月(内特別支援)	R3. 小学校児童数	利用率
鳳至	28 (1)	鳳至小 183	28%
鳳至第2	23 (1)		
河井	47 (1)	河井小 287	33%
河井第2	46 (2)		
大屋	28 (1)	大屋小 90	61%
大屋第2	27 (1)		
鶴巣	12	鶴巣小 16	75%
河原田	9 (1)	河原田小 27	37%
三井	12	三井小 17	71%
もんぜん	42 (2)	東小 55 西小 34	55%・30%
南志見	14 (2)		
まちの	30	町野小 44	68%
合計	318 (12)	753	42%
(1)環境整備と安全対策			
①新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取組			
マニュアル見直し、室内の抗菌コーティング、空気清浄機設置、非接触体温計設置			
②防犯防災訓練実施 7回/年			
③保護者にメール配信 15回/年			
(2)資質向上の取組			
①自主研修会の実施 6回/年			（単位：人）
日	研修内容	講師	参加者
4/15～	ペアレント・トレーニング全4回	発達支援室 羽村 龍氏	11
6/24	子どもの特性理解とアセスメント	相談支援専門員 笠合 竜明氏	13
7/8	新型コロナ感染症 子どもの感染	医師 小浦 友行氏	20

- ②輪島市研修会 12回/年 石川県研修会 7回/年 全国研修会 1回/年
- ③放課後児童支援員認定資格研修は輪島市社協を会場にオンライン開催 4人資格取得

(3)子どもの自立のための基本的な生活習慣の援助と主体的な活動の援助

- ①長期学校休業日の学習時間にボランティアによる学習サポートを実施
- ②オンライン交流会 1回/年 12クラブの児童がクイズやダンス、けん玉で交流した
- ③医療従事者へ感謝のメッセージを作成し市立輪島病院へ届けた 参加児童 324人
- ④夏休み子どもオンライン講座実施 3回/年

子どもの暮らしに役立つテーマを講師とのやり取りを通して楽しく学ぶことができた

日	テーマ	講師	参加者
7/30	元気な体を作るために何を食べる？	管理栄養士 水口幸恵氏	276人
8/18	大事なお金の使い方	消費者センター 油谷知加子氏	230人
8/19	こころとからだのはなし	小児科医 小浦詩氏	240人

(1)包括的な支援体制づくり

発達支援、家族支援、アレルギーをもつ児童支援のケース会議 11回/年

(2)相談・苦情対応

①相談は前年度より310件増えた(保護者160件増)日々の児童の様子を伝えることで相談しやすい環境づくりに努めた。関係機関と連携し適切に対応するよう努めた。

【相談件数】 主な相談は、友だち関係、子どもの発達、家庭の悩み、将来のこと

相談者	子ども	保護者	学校	その他	合計
相談件数	104	272	113	51	540件

②より良いサービスを提供するための利用者アンケートでは、利用者の88%が「満足」と回答した。保護者からはコロナ禍での開所、行事の工夫、安全な見守りがあり、児童クラブがあることで安心して仕事ができるという声が多くあった。

今後も保護者、学校、関係機関と連携して、児童の安全安心な放課後支援に努める。

【児童クラブ児童数】

(単位：人/年)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1～3年生	240	249	236	244	219
4～6年生	55	63	89	95	99
合計	295	312	325	339	318

校区が広く、徒歩での帰宅が困難な児童が高学年になっても利用している。

③子育て支援、食育、学習支援事業

年間目標					
(1)地域の支援者で行うこどもの居場所づくり					
(2)長期学校休業中の学習サポートで継続的な見守りと自立支援					
(3)放課後の学習の場としての中学生の居場所づくりに取り組む					
実績					
(1)こども食堂(食育と学習支援)					
こどもの居場所づくり「わ・もっそこどものレストラン」					
開催数:25回/年(参加人数 延べ612人)					
輪島地区 5回(146人) もんぜん地区弁当配布 11回(88人)					
弁当配布 9回(378人)					
財源:赤い羽根共同募金「テーマ型募金」					
(他大和ネクスト銀行「こども食堂普及(石川)応援定期預金」からの寄附金)					
ボランティアの協力のもと、昼食の提供と学習サポートを実施した。感染症拡大防止のため食堂が開催できない時には「元気弁当」を配り、子どもと家族が孤立しないようにつながりを絶やさず見守った。子育て健康課、家庭総合支援室、母子会と連携した。					
1月～3月募金活動を行い令和4年度の活動費として161,935円を集めることができた。					
【これまでのこども食堂活動状況】					
年度	食堂数 (ヶ所)	開催数 (回)	子ども (人)	おとな (人)	参加者 (人)
H28年度	1	12	273	278	551
H29年度	2	15	322	227	549
H30年度	4	28	486	340	826
R1年度	5	36	578	387	965
R2年度	2	31	890	144	1,034
R3年度	2	25	549	63	612
合計	16	147	3,098	1,439	4,537
(2)小学生対象の学習支援(平成29年度から長期学校休業中に実施) 社協会議室					
開催数:7回 参加人数延べ70人(実人数21人)					
財源:大和ネクスト銀行「こども食堂普及(石川)応援定期預金からの寄附金					
(3)中学生の居場所づくり 社協会議室					
開催数:81回 参加人数延べ104人(実人数5人)					
財源:大和ネクスト銀行「こども食堂普及(石川)応援定期預金からの寄附金					
令和3年度は新たに中学生の居場所づくりを学校と連携して実施。家庭の状況により放課後、自宅で学習する環境が整わない子どもたちに学習サポートを行った。参加の中学生から「安心して学習できた」「自信をもって高校受験に臨めた」と喜ばれた。中学生の居場所は子どもたちが地域社会とつながりを持ち、進路相談もできる場となった。					

5. 暮らしサポートセンターわじま

①生活困窮者自立相談支援事業

年間目標	
<p>生活困窮者自立支援法に基づく生活困窮者自立支援制度の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的な問題のみならず、精神的な問題、家庭の問題、健康上の問題など複合的な問題を抱えた生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援する <p>本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援や就労支援等を実施し、経済的、社会的並びに日常生活的自立を促進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立を支援するために、生活困窮者一人ひとりの状況と支援に携わる人の思いを大切にしながら、信頼関係を構築し的確なニーズを把握し、自己決定、自己選択の可能性を広く持つるように努める 	
実 績	
<p>暮らしサポートセンターわじま</p> <p>新規相談数 56 件（そこから契約に至った件数 24 件）</p> <p>延べ相談対応件数 1,256 件</p> <p>令和 4 年 3 月 31 日末の契約数 79 件（3 年度中に 4 件終結）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者会議 12 回開催 <ul style="list-style-type: none"> 市福祉課各担当（生活保護、障害等）との連絡、月次相談件数、新規相談件数の報告 ・支援調整会議 8 回開催(12 件) <ul style="list-style-type: none"> 契約ケースに変化があった時等、市福祉課各担当や関係機関(ハローワーク等)への連絡や、支援計画の見直し、評価、終結について意見交換、助言をもらった。 ・事業の啓発・普及（相談窓口としての周知を図る） <ul style="list-style-type: none"> 輪島市民生委員・児童委員協議会会長会議出席 12 回出席 地域の生活困窮者の情報収集や相談対応のため出席し、会議後民生委員から相談を受けた。 ・グループ活動支援 <ul style="list-style-type: none"> 月 1 回開催（軽作業） 外出の機会をつくり、コミュニケーションや共同作業を行うことで、社会性の向上を目指した活動を行った。 ・広報誌（くらサポ通信）の発信 年 2 回 送付実人数 23 名 <ul style="list-style-type: none"> 契約者やその他支援が必要と思われる方に対し、情報発信や啓蒙活動を行った。 ・関係機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> 輪島市役所福祉課、子育て健康課、税務課、市民課、水道局、ハローワーク、ピアサポート北能登、ウミュードソラ、輪島カブーレ、北陸電力、医療機関等から情報提供を受け、相談者の生活状況・健康状態等に応じて支援をしている。 	

②生活福祉資金貸付事業

年間目標	
<p>石川県社会福祉協議会の貸付制度で、生活困窮者、障害者又は高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付の相談から申請、決定後の返済計画までを相手の立場に立って随時実施 	
実 績	
令和3年度	
新規取次件数 78件	
貸付決定件数 78件 実人数 61名	
・コロナ特例緊急小口資金	33件 実人数 32名 貸付決定額 576万円
・コロナ特例生活福祉資金	16件 実人数 16名 貸付決定額 732万円
・ " 延長	6件 実人数 6名 貸付決定額 321万円
・ " 再貸付	23件 実人数 23名 貸付決定額 996万円

③北山たすけあい資金貸付事業

年間目標	
<p>生活福祉資金の貸付制度の該当にならない方で、緊急に生活資金が必要とされる方に対し必要な援助指導を行う事により、安定した生活を送れるようにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付の相談から申請、決定後の返済計画までを相手の立場に立って随時実施 ・長期滞納者のうち、死亡・所在不明など返済が見込めない方の不能欠損処理を行う 	
実 績	
令和3年度	新規貸付件数 10件
"	完済件数 11件
"	貸付金額合計 380,000円
"	償還金額合計 501,007円
令和3年度	未償還額合計 1,720,993円

④生活困窮者福祉資金貸付事業

年間目標	
<p>困窮者への新たな貸付制度として、金融機関や他制度で借入が困難な者で、生活・就労に車が必要な方への「車購入支援資金」、進学・就職時に必要な資金を貸付できる「青春チャレンジ支援資金」を創設。貸付から返済計画・相談援助指導を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金の周知を図る ・資金の貸付から返済計画、その後の生活状況の見守り確認など、継続的に支援を行う ・生活困窮者自立支援事業の利用契約を締結し、必要に応じ家計支援・就労支援を行う 	
実績	
<p>輪島市民生委員・児童委員協議会会長会議にて説明を行い、各民生委員・児童委員への周知をお願いした。また、青春チャレンジ支援資金のパンフレットを作成し、輪島高校、門前高校の進路指導担当教諭と面談し支援資金の紹介を行った。</p> <p>社協だより 10月号・2月号に掲載し、市民への周知を図る。</p>	
令和3年度	新規貸付件数 4件(4名)
	完済件数 2件(青春2件)
・車購入支援資金	件数 1件(1名)
	貸付金額合計 620,000円
	償還金額合計 290,000円
	未償還額 690,000円
・青春チャレンジ支援資金	件数 3件(3名)
	貸付金額合計 550,100円
	償還金額合計 196,200円
	未償還額 3,424,600円

⑤職業紹介事業

年間目標	
<p>就職を希望するが、障害特性・精神疾患等にて就職が困難な方、就労継続が困難な方に対して、理解ある企業と求職者を繋ぐ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介所を開設し、3社以上の企業求人を受付、就職に困っている求職者との仲介を行う ・就労準備支援事業と協働し、就労体験・就労訓練を受け入れてくれた事業所への雇用契約につながる支援を行う 	
実績	
<p>・職場見学、体験の受入れ許諾事業所 一般企業 4社 福祉・介護施設 8事業所 介護施設にて正採用後も出勤前の送り出しや、施設管理者と就労状況の確認を行った。 回数 年15回 実人数1名</p>	

⑥就労準備支援事業

年間目標	
<p>就労に必要な実践的な知識・技能等が欠けているだけでなく、生活リズムが崩れている社会との関わりに不安を抱えている、就労意欲が低下しているなどの理由により直ちに就労することが困難な人に、就労に必要な基礎能力の形成を支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者の困難度（困り具合）に応じたプログラムを作成し、生活リズムを整えるための基本的な生活指導や、社会でのコミュニケーションを想定した応答訓練、就労に耐えうる体づくり等を最長1年の期間を設け実施する ・ひきこもり者の社会参加のための機会をつくり社会的孤立を解消する取り組みを実施する ・訓練の達成段階に応じて、就労体験・就労訓練に協力してくれる事業所に依頼する 	
実績	
令和3年度	新規契約件数 1件
〃	延べ対応件数 8件
〃	継続契約件数 1件
〃	延べ対応件数 37件
〃	未契約対応件数 12件（相談者実数1名）

⑦家計改善支援事業

年間目標	
<p>家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者ととも家計の状況を明らかにして、生活の再生に向けた意欲を引き出したうえで、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行う。相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されることを支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者ごとの生活イベントを組み入れたキャッシュフロー表を作成し、中長期を見据えた家計管理の見える化を行う ・滞納や債務の解消のため、必要な機関と協力し支援を行う 	
実績	
令和3年度	新規契約件数 4件
〃	延べ対応件数 35件
〃	継続契約件数 18件
〃	延べ対応件数 206件
〃	未契約対応件数 428件（相談者実人数54名）

⑧心配ごと相談事業

年間目標		
・弁護士による法律相談	(年 12 回)	
・心配ごと相談	(門前地区年 12 回)	
実 績		
・相談体制の充実		
心配ごと相談 (門前地区)	月 1 回	門前地区民生委員が門前公民館にて実施 (毎月 10 日 10:00~12:00)
弁護士相談	年 12 回実施	(第 2 木曜日 13:00~15:00・1 相談 30 分)
・年度別相談件数	単位：件	
	弁護士相談	心配ごと相談 (門前地区)
R 1 年度	50	7
R 2 年度	38	3
R 3 年度	39	19

6. 災害ボランティアセンター

年間目標
(1)災害ボランティアセンター運営連絡会を開催する（年3回程度予定） (2)市民に向けての広報活動を行う (3)災害ボランティアセンターの運営に関し、職員研修を行う (4)災害時職員参集マニュアル検証・確認をする
実績
(1)災害ボランティアセンター運営連絡会 ①災害ボランティアセンター設置・運営訓練 とき：令和3年10月31日（日） 場所：輪島市文化会館3階小ホール 出席：運営連絡会委員12名 輪島青年会議所4名 社協職員14名 内容：「災害ボランティアセンターマッチングゲーム」体験 被災者のニーズと対応するボランティアのマッチングをシュミレーションするゲームで、災害ボランティアセンターの業務を体験した。 ②災害ボランティアセンター運営連絡会の開催 第1回運営連絡会 とき：令和3年10月31日（日） 場所：輪島市文化会館3階小ホール 出席：運営連絡会委員12名 準備室員6名 内容：令和3年度の事業計画について 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の評価、感想 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル(案)の改正について 設置・運営訓練について委員からの意見 ・繰り返しの訓練が非常時には役立つので、コロナ禍で開催が難しいと思うが、工夫して開催するようにした方がよい。 ・リアルなニーズでマッチングを体験できるゲームだったので、広く体験できる場を設けて、非常時に備える心構え等も薄れないようにしないといけない。 ・SNSの活用を積極的に行う必要があり、ボランティアセンターの発信だけでなくニーズやボランティアの受付等の対応ができる体制も必要。 (2)市民への広報活動 ①「災害ボランティア講座・前半」の開催 とき：令和3年12月1日（水） 場所：日本航空大学校 参加者：学生66名 内容：「災害ボランティアセンターの役割について」 ※ 後半は令和4年2月16日に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

(3) 研修会

と き：令和3年11月22日(月)

参加者：社協職員1名

内 容：「被災者に寄り添う災害ボランティアセンター運営」(オンライン)

以下の研修会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止又は、参加中止。

- ・「災害時の連携を考える全国フォーラム」(東京都)
- ・「石川県災害ボランティアセンター運営研修会」(金沢市)

(4) 職員参集マニュアルの確認

朝のミーティング時に、災害時職員参集について職員間で確認した。

(5) その他 (各関係機関との連携)

輪島青年会議所と輪島市総合防災訓練時の災害ボランティアセンター設置・運営訓練について打ち合わせを行い、役割分担、参加団体(輪島災害支援ネットワーク)の調整を行う。

8月の訓練が延期となり、10月の訓練には青年会議所担当者含め5名が参加した。

その他の各種福祉推進事業

1. 出前福祉教室（9回）

職員を講師として派遣し、講座や実習等を実施することにより、市民が福祉について理解を深める機会とした

実施日	場 所	内 容
4月16日	下山集会所	介護予防と地域づくり
9月9日	輪島市ふるさと体験実習館	介護予防について
11月8日	河原田小学校	障がいを理解するための疑似体験
11月19日	七浦公民館	介護保険サービスについて
11月24日	本郷公民館	介護保険サービスについて
1月20日	下黒川集会所	介護予防について
2月10日	黒島公民館	感染症と清潔保持について
3月9日	ふれあいプラザ二勢	安心のしくみ
3月26日	ふれあいプラザ鶴巣	防災への備えについて

2. 職員の出張及び研修状況

期 日	出張内容	出張者
4月15日～7月6日	自主研修会「ペアレントトレーニング」全4回	児童福祉課
4月27日	第1回市町社協ボランティア業務担当者会議	地域福祉課
4月28日	地域ケア会議	くらしサポートセンターわじま
5月25日	奥能登地域生活保護受給者自立促進事業協議会	くらしサポートセンターわじま
6月16日	石川県放課後児童支援員初任者研修(オンライン)	児童福祉課
6月24日	自主研修会「特性理解とアセスメント」	児童福祉課
6月28日	石川県放課後児童支援員中堅者研修(オンライン)	児童福祉課
7月5日～19日	令和3年度石川県同行援護従事者養成研修	介護福祉課
7月8日	自主研修会 「新型コロナ感染症～子どもの感染を中心に～」	児童福祉課
7月14日	SDGsセミナー	くらしサポートセンターわじま
7月15日	2021年度ハラスメント防止講習会	介護福祉課
7月29日	令和3年度地域福祉推進者研修「地域福祉活動計画」	地域福祉課
8月3日	県社協事務局長会議(オンライン)	事務局長
8月5日	石川県生活困窮者自立支援事業 従事者研修・企画会議(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
8月21日	共生社会づくり県民フォーラム	介護福祉課
8月24日	令和3年度第1回生活支援コーディネーター研修会	介護福祉課
8月25日	ヘルパーとケアマネの連携の重要性	介護福祉課
8月25日	石川県児童虐待防止ネットワーク強化実践 研修会(オンライン)	児童福祉課
8月31日	福祉サービス利用支援事業専門員、支援員研修 「不祥事防止について」	地域福祉課
9月1日～2日	いきがい助け合いサミット in 神奈川(オンライン)	介護福祉課
9月2日～10月28日	石川県放課後児童支援員認定資格研修(オンライン)	児童福祉課
9月6日	公正な採用選考推進研修会(オンライン)	総務課
9月8日	令和3年度包括的支援体制推進研修会「地域共生社会」	地域福祉課
9月10日 10月18日～19日	高齢者戦力化についてのヒアリング	総務課
9月14日	令和3年度第2回生活支援コーディネーター研修会	介護福祉課
9月30日	石川県放課後児童支援員中堅者研修(オンライン)	児童福祉課
10月～1月	生活困窮者自立相談支援事業 相談支援員・就労準援員全国研修(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
10月5日	輪島市事例検討研修会(河井、河原田児童クラブ)	児童福祉課
10月5日～1月13日	石川県子育て支援体制強化事業 「対人援助技術研修」全5回(オンライン)	児童福祉課
10月6日	社会福祉法人経営講座Ⅱ 労務管理研修	総務課

期 日	出張内容	出張者
10月8日	石川県子ども・若者支援 地域ネットワーク研修会(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
10月10日	石川県生活困窮者自立支援事業 従事者研修・企画会議(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
10月12日	令和3年度石川県災害派遣福祉チーム員登録研修	介護福祉課
10月12日	輪島市事例検討研修会(大屋、三井児童クラブ)	児童福祉課
10月15日	石川県生活困窮者自立支援事業 従事者初任者研修(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
10月19日	輪島市事例検討研修会(鳳至、鶴巣児童クラブ)	児童福祉課
10月19日	第2回市町社協ボランティア業務担当者会議	地域福祉課
10月14日	ボランティアコーディネーター研修会 「コロナ禍でのボランティアコーディネーターの役割」	地域福祉課
10月23日	全国学童保育研究集会(オンライン)	児童福祉課
10月25日～12月3日	令和3年度主任介護支援専門員更新研修 全8回	介護福祉課
10月26日	輪島市事例検討研修会(南志見、まちの児童クラブ)	児童福祉課
10月27日	東海北陸ブロック子ども・若者支援 地域ネットワーク研修会(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
10月27日	令和3年度社会福祉法人経営講座 労務管理研修(オンライン)	事務局長
11月2日	輪島市事例検討研修会(もんぜん児童クラブ)	児童福祉課
11月4日	フードバンクいしかわ連絡会議	くらしサポートセンターわじま
11月5日	能登北部引きこもり連絡協議会	くらしサポートセンターわじま
11月7日	全国児童館・児童クラブみやぎ大会(オンライン)	児童福祉課
11月10日	ファミリーマート・フードドライブ準備会議(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
11月18日	石川県放課後児童支援員共通研修(オンライン)	児童福祉課
11月18日	令和3年度サービス提供責任者業務のファーストステップ	介護福祉課
11月18日	いつもの社協じゃない進化する社協になるために できる事	介護福祉課
11月19日	肝臓を生き生きともう怖くないB型とC型	介護福祉課
11月29日	生活支援体制整備事業研修(オンライン)	介護福祉課
12月10日	石川県放課後児童支援員共通研修(オンライン)	児童福祉課
12月14日	ファミリーマート・フードドライブ準備会議(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
12月15日	令和3年度輪島市介護認定調査員研修	介護福祉課
12月16日～17日	中部ブロック生活困窮者従事者研修(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
12月17日	能登北部圏域精神障害者 地域生活支援連携会議(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
1月14日	令和3年度介護報酬改定をふまえた自立支援のための ケアマネジメント研修	介護福祉課

期 日	出張内容	出張者
1月18日	介護事業者のための業務継続計画(BCP)作成セミナー	介護福祉課
1月20日	令和3年度能登北部圏域依存症支援者研修	介護福祉課
1月20日	石川県生活困窮者自立支援事業従事者研修(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
1月22日～23日	令和3年度輪島市産前産後ヘルパー養成研修	介護福祉課
2月4日	福祉サービス利用支援事業専門員、支援員研修 「精神障害のある方へのかかわり方」	地域福祉課
2月9日	石川県成年後見制度セミナー(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
2月10日	令和3年度養護施設従事者等における高齢者虐待 防止について(利用者宅編)	介護福祉課
2月17日	医療、介護関係者認知症対応オンライン研修	介護福祉課
2月17日	令和3年度生活支援コーディネーター情報交換会	介護福祉課
2月18日	市町社協ボランティア連絡会議	地域福祉課
2月26日	石川県保育従事者研修会(オンライン)	児童福祉課
3月7日	福祉職場の接遇リーダー養成研修(オンライン)	児童福祉課
3月25日	第3回市町社協ボランティア業務担当者会議	地域福祉課
3月9日	福祉サービス利用支援事業専門員、支援員研修 「ゆうちょ銀行、北陸銀行の取扱いの変更について」	地域福祉課
3月9日	石川県生活困窮者自立支援事業 従事者研修・企画会議(オンライン)	くらしサポートセンターわじま
3月10日	令和3年度石川県災害派遣福祉チーム フォローアップ研修	介護福祉課